

平成２６年度第２回 伏見区基本計画推進区民会議

日時：平成２６年１１月１３日

午前１０時～１１時３０分

場所：伏見区役所４階中会議室

次 第

- １ 開会，伏見区長あいさつ
- ２ 委員紹介
- ３ 座長あいさつ
- ４ 報告等
 - （１）伏見区区民活動支援事業について
 - （２）伏見区基本計画重点戦略「融合プロジェクト」について
 - （３）その他
- ５ 意見交換等
- ６ 閉会，副座長あいさつ

京都市伏見区基本計画推進区民会議開催要綱

(趣旨)

第1条 伏見区基本計画「皆でつくる すむまち伏見」を区民、事業者等及び行政の協働により推進するに当たり、その進捗を確認し、幅広く意見を求めることを目的として、「京都市伏見区基本計画推進区民会議」（以下「会議」という。）を開催する。

(委員)

第2条 会議に参加する委員は、学識経験のある者その他伏見区長（以下「区長」という。）が適当と認める者のうちから、区長が依頼し、又は任命する。

2 前項の規定により依頼し、又は任命する委員の人数は、35人以内とする。

(任期)

第3条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(座長の指名等)

第4条 区長は、委員のうちから会議の座長及び副座長を指名する。

2 座長は、会議の進行をつかさどる。

3 座長に事故があるときは、副座長がその職務を代理する。

4 区長は、委員のうちから専門的見地を有する者をアドバイザーに指名することができる。

(招集)

第5条 会議は、区長が招集する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、会議の開催に関して必要な事項は、区長が定める。

(事務局)

第7条 会議の事務局を、伏見区役所地域力推進室に置く。

附則

(施行期日)

1 この要綱は平成26年4月1日から施行する。

(関係要綱の廃止)

2 伏見区基本計画推進区民会議要綱（以下「旧要綱」という。）は、廃止する。

(経過措置)

3 この要綱の施行の際現に旧要綱に基づく伏見区基本計画推進区民会議（以下「旧伏見区基本計画推進区民会議」という。）の委員である者は、この要綱の施行の日（以下「施行日」という。）に会議の委員として依頼又は任命されたものとみなす。この場合において、その依頼され、又は任命されたものとみなされる者の任期は、第3条第1項本文の規定にかかわらず、施行日における旧伏見区基本計画推進区民会議の委員としての任期の残任期間とする。

4 この要綱の施行の際現に旧伏見区基本計画推進区民会議の座長及び副座長である者は、施行日に第4条第1項の規定により座長及び副座長に指名されたものとみなす。

伏見区基本計画推進区民会議委員名簿

(敬称略)

所 属 等	氏 名
大阪府立大学教授	橋爪 紳也(座長)
伏見区市政協力委員連絡協議会	村井 信夫(副座長)
伏見青少年活動センター	石指 温規
醍醐コミュニティバス市民の会	岩井 義男
醍醐いきいき市民活動センター	内野 道代
京都伏見工業会	大窪 茂
伏見区スポーツ推進委員会	岡谷 陽子
京都おやじの会連絡会	小倉 誠一
龍谷大学短期大学部教授	加藤 博史
伏見酒造組合	河崎 耕治
公募委員	黒川 有加
高松伸建築設計事務所	坂田 吉春
伏見区市政協力委員連絡協議会	信部 尚平
伏見区文化協議会	三木 善則
京都市中学校PTA連絡協議会伏見支部	高桑 鉄則
京都中小企業家同友会伏見支部	戸田 紳司
京都商工会議所中小企業経営支援センター洛南支部	外池 順一
総本山醍醐寺	仲田 順英
伏見区市政協力委員連絡協議会	中野 武司
伏見区市政協力委員連絡協議会（伏見区社会福祉協議会）	中村 紀彦
特定非営利活動法人伏見観光協会	永山 邦明
音楽家	朴 実
公募委員	馬場 史佳
伏見区市政協力委員連絡協議会	松浦 弘治
伏見いきいき市民活動センター	三木 俊和
伏見商店街連盟	村上 好夫
伏見区地域女性連合会	村瀬 克子
京エコロジーセンター(公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)	谷内口 友寛
公募委員	梁川 智子
伏見区長	久保 宏
深草担当区長	安井 由美子
醍醐担当区長	浅野 信之



平成26年度伏見区区民活動支援事業について

1 概要

(1) 目的

「伏見区基本計画～皆でつくる すむまち伏見～」(以下、「計画」という。)で定める伏見区の目指すべき将来像の実現を図るため、区民が主体的に実施するまちづくり活動を支援する。

(2) 対象団体

伏見区内でまちづくり活動を実施する団体・グループ

(3) 対象事業

対象団体が伏見区内で実施する事業のうち、計画の推進に資すると認められるもの

(4) 募集期間

平成26年4月15日(火)から平成26年5月15日(木)まで

2 制度見直し

(1) 補助上限額の増額、小規模枠の新設

一般枠 上限60万円(必要事業経費の2分の1以内)

小規模枠 上限10万円(必要事業経費の4分の3以内)

(2) 京都府地域力再生プロジェクト支援事業補助金との併用(一般枠のみ)

府との併用案件数:12件(一般枠採択事業 15件)

府への補助金申請額:4,450千円

総事業経費:16,325千円

(3) 制度説明会の開催

日時	場所	参加者数
平成26年4月18日(金) 19時～20時	醍醐総合庁舎	9名
平成26年4月21日(月) 19時～20時	深草総合庁舎	15名
平成26年4月26日(土) 10時～11時	伏見区総合庁舎	26名

3 予算・採択状況

予算額 8,400千円

	申請件数(金額)	採択件数(金額)
一般枠	19事業(8,229千円)	15事業(6,342千円)
小規模枠	21事業(2,080千円)	19事業(1,880千円)
合計	40事業(10,309千円)	34事業(8,222千円)

(過去の採択状況)

	申請件数(金額)	採択件数(金額)
平成24年度 予算額5,100千円	26事業(7,483千円)	19事業(4,946千円)
平成25年度 予算額8,400千円	39事業(10,504千円)	33事業(8,400千円)

4 審査及び補助金交付対象事業の決定

(1) 審査会の開催

ア 日時

平成26年6月27日（金）13時～17時

イ 委員数

10名（内訳：学識経験者3名、地域団体4名、公募委員3名）

ウ 内容

審査委員は、申請書類及び申請団体による事業説明（一般枠申請団体のみ）に基づいて、以下の採点基準により各申請事業への採点を行った。また、その採点結果を基に審査委員による協議を行った。



（写真：審査会のようす）

（採点基準）

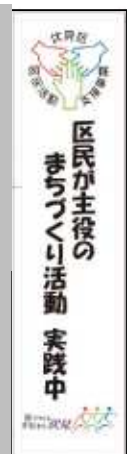
- 事業計画の具体性、実現可能性
- 経費の積算の妥当性
- 地域の課題解決に資する事業
- 斬新で他のモデルとなる事業
- 今後、自立・継続していく見込みのある事業

(2) 補助金交付事業の決定

審査委員長から提出された採点結果及び審査委員意見を踏まえて、伏見区長が予算の範囲内で補助金交付事業を決定した。（採択された事業の詳細は別紙のとおり）

4 その他の活動支援

- (1) 「区民が主役のまちづくり活動実践中」の幟を作成し、イベント等の際に団体に貸与（新規）（右参照）
- (2) 市民しんぶん伏見区版に「区民が主役のまちづくり活動実践中！」記事の連載を開始（新規）（掲載記事は別紙のとおり）
- (3) 区ホームページに事業一覧と、周知チラシ等を掲載





平成26年度 伏見区民活動支援事業が 決定しました(全34事業)

- 一般枠(補助金交付額は、必要事業経費の2分の1以内で上限は60万円)計15事業
- ・淀川地域の歴史木作成作業(淀川地誌の会)
 - ・「向島駅前まちづくり審議」推進事業(向島駅前まちづくり協議会)
 - ・きずなづくりニュータウンで防犯活動新聞及び防犯マップ作り(向島二ノ丸学区防犯パトロール隊)
 - ・史跡修復活動を通じての地域住民の親交増進と子供達への伝統教育(石峰寺山野手町町内会)
 - ・志ジャズフェスティバル(蔵ジャズフェスティバル)
 - ・久我の仕地域セミナー(久我の杜つながり隊プロジェクト)
 - ・伏見情報集積・発信Webサイト事業(特定非営利活動法人伏見観光協会)
 - ・おおぞら少年少女ラグビーチーム中学生になってもスポーツ続けようプロジェクト(特定非営利活動法人伏見クラブ)
 - ・さと・まちコラボ(砂川学区・京北町姉妹学区提携事業)準備プロジェクト(砂川学区自治連合会)
 - ・「はなまるカレンダー」活用による家庭・地域きずな強化大作戦(池田東学区自治町内会連合会)
 - ・伏見のヒーロー伝説とまちづくり計画(伏見歴史研究会)
 - ・桃山プロジェクト(桃山プロジェクト)
 - ・世界に発信、伏見の暮らし、歴史と通とおぼんざい(伏見力発信プロジェクトチーム)
 - ・あなたの居場所「ス・カサ」(特定非営利活動法人ちいさぽ)
 - ・ふかくさ町家シネマでつなぐ異世代交流事業(ふかくさ町家シネマ・プロジェクトチーム)
- 小規模枠(補助金交付額は、必要事業経費の4分の3以内で上限は10万円)計19事業
- ・淀の歴史、文化を広めるための紙芝居制作・公演事業(淀みずの会)
 - ・森林・里山の空間とクリーンエネルギーの活用(みどりの会伏見桃山)
 - ・桃山南学区安全マップづくり(桃山南学区自治会連合会)
 - ・父活PROJECTものことば2014(父活PROJECT)
 - ・もっと伏見の自然に向き合おう！(名神深草森の会)
 - ・淀・淀川・納所地域におけるモビリティ・マネジメント(淀・淀川・納所地域のモビリティ・マネジメント推進プロジェクト)
 - ・親子で見て知って楽しもう、伏見のヨシ(伏見菜舎)
 - ・地域協働によるまちづくり推進活動(柳原団地自治会)
 - ・みんなのうたごえカフェ(京都ピアノとうたの音楽ひろば)
 - ・伏見板橋から広げる伏見区よいまちづくり活動(特定非営利活動法人伏見板橋よいまちづくり)
 - ・地域のふれあいと健康づくり(久我菜の会)
 - ・伏見まるごと博物館2014(伏見まるごと博物館)
 - ・伏見まちかど音楽隊(伏見まちかど音楽隊)
 - ・町家de交響(特定非営利活動法人深草・藤谷町家コミュニティ)
 - ・古地図・古地図で再発見！過去・現在・未来(深草古地図プロジェクト)
 - ・年齢より若い体力のある健康づくり(健康体操クラブ砂川)
 - ・カフェから始まる絆プロジェクト(カフェから始まる絆プロジェクト実行委員会)
 - ・ヨシを活用して、伏見の特産品を創ろう！(贈与 DEN)
 - ・わかち合い果る「場」つくり事業(太人(高齢者)の元気プロジェクト)

事業概要等、詳細は区ホームページの広報発表をご覧ください。
問合せ: 地域力推進室企画担当(☎611-1295)



区民が主役の まちづくり活動実践中！

①「みんなのうたごえカフェ」
東日本大震災の避難者と支援者を結ぶ憩いの場です。毎月第2木曜日に、みんなで一緒に歌っています。
ぜひ、お立ち寄りください。
日時10月9日(木)15時～17時
場所みんなのカフェ(両替町4-318)
費用900円(ドリンク付き)
※東日本大震災で被災し避難されている方は一部補助あり。尚余り避難者と支援者を結ぶ京都ネットワーク「みんなの手」(☎032-93362)の地域の誇りとなる史跡や憩いの場が完成！
石峰寺山野手町町内会では、名水の言い伝えがある町内の「茶碗子の井戸」を改修し、その由来を記せる景観を創りました。改修に当たっ

て多くの方々からの寄付金と区の補助金等を活用するとともに、町内の人的資源の活用や子ども工事体験会を行いました。
この事業を通じて、地域住民が交流を深めるとともに、子どもと地域の関心と誇りを育てる場を作ることができました。



「杉刈伏見」(平成26年10月15日号)

**区民が主役の
まちづくり活動実践中!**

深草古絵図プロジェクト 講演会

日時10月29日(水)14時~15時30分
場所深草総合庁舎4階会議室
内容深草の自然の成り立ち
水河時代の生物と自然環境
講師神谷 英利氏(元京都大学理学部助教授・地質学)
定員40名(先着順)
費用無料
申込み不要
問合せ同プロジェクト事務局
(杉田)090・23355・5486

蔵ジャズフェスティバル
リアルな音楽を伏見から
蔵ジャズフェスティバルでは、日本酒と歴史の街伏見に「音楽」という新たな魅力を加え、伏見と縁のあるミュージシャンによるジャズの生演奏等、伏見ならではのイベントを企画し、地域活性化を目指します。

問合せ伏見蔵ジャズフェスティバル実行委員会(Email: kura-jazzfest@gmail.com)
kura-jazzfest@gmail.com

「杉刈伏見」(平成26年11月15日号)

**区民が主役の
まちづくり活動実践中!**

伏見歴史顕彰講座
伏見歴史顕彰会では、天明伏見義民事件の再検証を通じて、多くの人に伏見の歴史を身近に感じていただくため、同講座を開催します。

日時11月24日(月・昼休)13時~16時(受付12時30分)
場所御香宮神社参集館

**もつと伏見の自然に
向きあおう!**

第3回自然観察会
「晩秋の醍醐の山を歩こう」
晩秋の醍醐の山を歩き、自然観察の専門家の話を聞きながら、去りゆく伏見の秋を満喫しましょう。山道を歩きまわすので、動きやすい服装、靴でご参加ください。

日時11月29日(土)10時~15時30分
※雨天中止(中止については、当日7時以降に主催者から連絡があります)
集合地下鉄醍醐駅 南改札口前
定員20名程度(申込先着順)
講師清水 正氏(日本自然保護協会 自然観察指導員)
持ち物弁当、飲み物、筆記具、雨具

費用無料
滋慶園山・山科御田は各自負担
申込み11月26日(水)までに
参加者氏名、住所、性別、年齢、電話番号を問合せ先へ電話又はFax、Eメールにて
問合せ名神深草森の会(城山)
090・33357・4950
FAX 712・4771、Eメール
dkb1406@voto.zaq.ne.jp

費用無料
申込み不要
問合せ御香宮神社(0611・0559)

講師石橋昇三郎氏(元東山高
等学校教諭)
宮本三郎氏(龍谷エクステン
ションセンター講師)
定員20名(先着順)
費用無料
申込み不要



伏見区基本計画重点戦略「融合プロジェクト」について

伏見区基本計画を推進するため、今後10年間のまちづくりの基軸となり、各分野を融合して幅広い効果が期待できる次の3つの取組を「融合プロジェクト」と名づけ、「伏見ですむ」人・事業者と行政が主体となった取組を重点的に進めることとしている。

1 エコライフ・プロジェクト

環境共生の魁（さきがけ）をめざし、区民が主役のエコライフ活動を提唱する

2 魅力再発見・プロジェクト

地域の魅力や資源を再発見し、「伏魅力」を内外に発信する

3 絆づくり・プロジェクト

地域で活動する人や団体、事業者等の情報共有、交流、サポートを行う

1 エコライフスタイル「伏見ですむ」～エコライフ・プロジェクト～



(1) 事業内容

区民が主役のエコライフ活動の実践に向け、市民活動団体、事業者、行政等の交流・連携を促進しつつ、区民一人ひとりが環境にやさしい行動をするきっかけとなる事業展開を図る。

区民、事業者、大学等で構成する同プロジェクトチームが中心となり、伏見の多彩な人や団体の取組内容を知ってもらうための新たな情報発信を試みるとともに、そこから知り得た「伏見の恵み」を活かした区民参加型の交流イベントを行う。

(2) 平成26年度状況（写真は昨年の様子）

ア 伏見のめぐみプロジェクト

地産地消の大切さなどを実感してもらう機会として、下表のとおり「伏見のめぐみプロジェクト」を開催する。

久我・羽束師で育てた堀川ごぼうをはじめとする野菜を用いた料理教室では、参加者が自ら調理するとともに、農家の話に耳を傾け、意見交換を行う。



開催日	場所	参加費	定員
11月2日（日）	久我の杜学習プラザ	500円	12名
12月9日（火）	京エコロジーセンター	500円	20名

イ エコれば取材

伏見の恵みとなる資源（農作物、水、日本酒、エネルギーなど）や自然に関わる人について、区民公募の「エコれば隊」が取材調査し、その魅力をホームページ等を通じて広く発信し、区民に環境にやさしい行動を呼びかける。

実施日	内容	参加費等	参加者等
4月26日（土）	「エコれば隊」初顔合わせ	—	3名
7月13日（日）	「取材カスギルアップ講座」開催 テーマ：より良い取材をするための方法について 学ぼう～話し手の伝えたいことが伝えられる 取材・読者に伝わる取材のコツ～ 講師：西尾 直樹氏 株式会社聴き綴り本舗	無料	16名
8月31日（日）	伏見ふれあいプラザ出展 「エコれば隊」とともに、伏見区産の野菜を使用したジュースの販売を通じて、エコライフの活動の周知を図った。	—	17名

【今年度取材掲載】

- 6月 おくだばら園（深草）
- 7月 芳賀徹也さん（醍醐）
- 9月 ルマーカフェ（伏見）
- 10月 京のアジェンダ21（深草）

以降 11月～2月にかけて、今年度は合計9件の記事を伏見エコライフプロジェクトホームページに掲載予定（fusimielp.wix.com/felp）



（3）平成27年度予定

10月に、プロジェクトのメンバー11名が集まり、定例ミーティングを開催し、来年度方針について協議した。環境活動に携わる人を取材する活動や区民参加型交流イベントを展開し、伏見のエコな人図鑑などのコンテンツ充実を図りながら、エコライフ活動を広げるきっかけとなる情報発信と参加者の拡大を目指していく。

2 「伏魅力」再発見・発信～魅力再発見・プロジェクト～

伏見連続講座 ―ふれて、して、みて伏見―



(1) 事業内容

伏見区では、かねてより多くの大学が公開講座等を実施し、伏見の魅力を多くの市民に伝えてきた実績がある。これらの公開講座に加えて、区内で行われる伏見に関する講演会やフィールドワークを「伏見連続講座―ふれて、して、みて伏見―」として平成23年度から実施している。各々の特色を生かして幅広い分野から座学や伏見をフィールドにした体験学習等を企画・実施し、伏見に関わりのある人々に、伏見の魅力を知る機会を広く提供している。

今年度は、小学生を対象とした写生教室の実施や、新規参画団体によるまち歩き講座等、より充実した内容で開講している。

(参画団体)

- ・ 龍谷大学龍谷エクステンションセンター
- ・ 京都聖母女学院短期大学
- ・ 京都文教大学フィールドリサーチオフィス
- ・ 京都教育大学
- ・ 種智院大学
- ・ 伏見城研究会
- ・ 伏見楽舎
- ・ 伏見まるごと博物館【新規】
- ・ 伏見歩き隊【新規】
- ・ 深草ふれあい事業実行委員会
- ・ 醍醐もちもちいんウォーク企画委員会

(2) 平成26年度開講スケジュール

回	開催日	主催者	講座名	受講者数	定員
1	9月6日(土)	京都聖母女学院短期大学	地域環境保全から地域エネルギーの創出へ	81名	200名
2	9月7日(日)	伏見区役所	伏見桃山城小学生写生教室	23名	30名 (事前申込み要)
3	9月27日(土)	京都聖母女学院短期大学	伏見で染める色彩(いろいろ)	160名	200名
4	10月11日(土)	京都文教大学	観光とまちづくりの今を知る ―アニメ聖地で観光客と創るまちおこし―	7名	50名
5	10月18日(土)	京都文教大学	観光とまちづくりの今を知る ―アニメ聖地巡礼に行こう!―	21名	20名 (事前申込み要)
6	10月18日(土)	京都聖母女学院短期大学	伏見宮と雅楽―名器との別れの宴―	100名	200名
7	10月18日(土)	伏見楽舎	伏見城の今昔物語集 そのⅡ	269名	200名
8	10月31日(金)	京都文教大学	「淀古今眞佐子」を歩く、淀城下町歩き	19名	20名 (事前申込み要)

回	開催日	主催者	講座名	受講者数	定員
9	11月1日(土)	京都聖母女学院短期大学	「残したい建物・庭園制度」を支える専門的市民の可能性	80名	200名
10	11月2日(日)	伏見城研究会	石垣刻印の語るもの	61名	200名
11	11月8日(土)	醍醐もちもちいんウォーク企画委員会	醍醐もちもちいんウォーク	96名	100名 (事前申込み要)
12	11月8日(土)	京都教育大学	地場の野菜の魅力を活かすー京野菜と京都人の食ー	67名	200名
13	11月8日(土)	龍谷大学	日本経済の生き残る道とは	85名	200名
14	11月15日(土)	伏見歩き隊	紙芝居に学ぶ淀の歴史まち歩き(1)	名	20名 (事前申込み要)
15	11月15日(土)	伏見楽舎	草屋根・総集編～伏見のヨシ原から考える～ シリーズ4	名	200名
16	11月22日(土)	龍谷大学	「暮らしのなかのバリア」ー障がい当事者たちの体験から学ぶー	名	20名 (事前申込み要)
17	11月29日(土)	京都聖母女学院短期大学	伏見の芸能環境ー能楽を中心にー	名	200名
18	12月6日(土)	伏見城研究会	酒と神話・伝承	名	200名
19	12月6日(土)	龍谷大学	グローバル経済化における日本農業発展の可能性	名	200名
20	12月20日(土)	種智院大学	伏見・健康げんき塾&おしゃべりサロン①	名	200名
21	1月10日(土)	深草ふれあい事業実行委員会	第12回深草文化交流「伏見で活躍した戦国武将列伝」	名	200名
22	1月10日(土)	龍谷大学	アフリカは日本の友となるのか	名	200名
23	1月18日(日)	伏見まるごと博物館	いま伏見で考える、歴史を活かした都市魅力創造	名	150名
24	1月24日(土)	伏見歩き隊	紙芝居に学ぶ淀の歴史まち歩き(2)	名	200名
25	1月24日(土)	種智院大学	伏見・健康げんき塾&おしゃべりサロン②	名	200名
26	2月15日(日)	種智院大学	伏見・健康げんき塾&おしゃべりサロン③	名	200名
27	2月21日(土)	伏見城研究会	淀学～淀城天守の謎に挑む～	名	200名
28	2月23日(月)	京都教育大学	「和食を学ぶ、和食を伝える」第3回 日本酒の愉しみ(仮題)	名	200名

回	開催日	主催者	講座名	受講者数	定員
29	2月28日(土)	種智院大学	伏見・健康げんき塾&おしゃべりサロン④	名	200名
30	3月28日(土)	種智院大学	伏見・健康げんき塾&おしゃべりサロン⑤	名	200名

受講数合計:1,069名(11月8日終了時点)

なお、6月16日(月)には、伏見連続講座番外編として、歴史地理同考会主催による「黒田官兵衛が亡くなったのはどこかー伏見城の大名屋敷の位置を考えるー」を実施。

(受講者数:191名)

(3) 広報の充実

ア 受講ガイドの作成(新規)

ガイド冊子を作成し、区内町内回覧を行うとともに、幅広く周知するため、市役所、各区役所、支所、出張所等に配布。

イ メディアでの定期的な広報

○FM845「ピッカピカラジオ」

毎週金曜日 午前10時45分～

「伏見区役所インフォメーション」のコーナーで紹介

○ケーブルテレビJ:COM「京都市区民ひろば」

9月15日～ 9月30日

12月 1日～12月15日

1月16日～ 1月31日

放送時間:毎日12時～, 22時～

(4) 平成27年度予定

伏見の魅力を学び、広く発信する場として、受講者から期待の声も大きいため、これまでのスタイルを継承、充実させていく。アンケート結果等を踏まえて、受講者のニーズを講座内容に反映させるとともに、広報もさらに充実を図り、より幅広い層の受講を目指す。

3 絆づくり・「伏見力」増進～絆づくりプロジェクト～

伏見をさかなにざっくばらん ～思いをかたちに～



(1) 事業内容

伏見に縁のある方々が、「伏見を盛り上げたい」、「伏見の魅力を発信したい」などの伏見への思いをざっくばらんに出し合う中でテーマを提案し、そのテーマごとにチームを立ち上げ、ワークショップ形式で議論を深め、区民主体のまちづくり活動につなげていくことを目的として、平成24年6月から毎月最終土曜日の午後に定例会を開催。

(事務局) 伏見区役所・深草支所・醍醐支所, 京都市まちづくりアドバイザー

NPO 法人 場とつながりラボ home's vi

(協力団体) 京都市伏見いきいき市民活動センター, 京都市景観・まちづくりセンター,
京都市伏見青少年活動センター, 京エコロジーセンター,
京都市国際交流会館

(2) 平成26年度実績

ア 概要 (第3期 平成26年4月～平成27年3月)

定例会の運営を参加者主体に！！

- ・定例会の運営について、事務局と参加者が議論し、ニーズを反映した魅力あるプログラムに！
- ・チームリーダー会議を定例化、自主企画することにより、主体性の向上とチーム間の連携を強化

参加者のチームを超えた絆の強化！！

- ・参加者全体での活動の機会が増加したことにより、参加者間の連携、絆の強化につながった

イ 開催状況

回	実施日	参加者数	内容
1	4月26日(土)	64名	参加者の交流を深めるワークショップを実施
2	5月31日(土)	70名	参加者が、今後取り組みたい事業を提案し、分科会で具体的な内容について議論し、チーム結成のための仲間集め
3	6月28日(土)	73名	
4	7月26日(土)	62名	事業提案ごとにチームを結成し、具体的なまちづくり活動の実践に向けて、議論を開始
☆	8月31日(日)	有志 (30名程度)	「伏見ふれあいプラザ2014」においてふしざくブースを開設し、PR活動を実施
☆	9月7日(日)	有志 (15名程度)	「伏見・お城まつり」において、ふしざくブースを開設し、PR活動を実施
5	9月27日(土)	45名	各チームが実施する活動及びイベントの企画・発案
6	10月25日(土)	54名	

回	実施日	参加者数	内容
7	11月29日(土)	名	・他のチームとの連携の模索 ・今後のチーム活動についての検討 等
8	12月20日(土)	名	
9	1月31日(土)	名	
10	2月28日(土)	名	
11	3月14日(土)	名	各チームにおける第3期の活動成果を発表する等 「(仮) ふしざく祭」を開催予定
合計		413名	

活 動 事 例

【☆全体活動】(広報)

・「伏見ふれあいプラザ」

・伏見桃山城築城50周年記念「伏見・お城まつり」

両会場において「ふしざくブース」を設け、参加者有志によるPR広報活動の実施
(活動内容) 子どもを対象のうちわ(宣伝チラシを裏面に添付)・紙ふうせん製作、
環境公開実験、チーム手づくりの着ぐるみによるチラシ配布等

【☆チーム活動】

①チーム街コミ：居場所作りを通じて多世代間交流及び伏見の活性化を目指す。

・深草まち家寄席(落語を通じた高齢者と大学生の交流)

・街コミウォーク(まち歩きを通して、高齢者の交流及び介護予防の促進) 等

②伏見の昔話を掘りおこす会：伏見に伝わる昔話を掘りおこし、子どもたちや多くの人々伝えたい。

・伏見にまつわる昔話の第3集目の冊子作成のための調査活動を実施中

③伏見西部 つながる・ひろめる委員会：伏見西部地域の良さを見直すきっかけをつくる。

・「ここはづ市体験 市バスツアー」を開催予定

(3) 平成27年度予定

平成27年4月から、引き続き第4期を開催する予定としている。

今後も、まちづくり活動における情報共有や交流の場としての「ふしざく」の役割を踏まえ、今年度めばえたメンバー主体の運営・主体的な活動を一層加速させ、ふしざくの更なる活性化を目指す。

参考 これまでの開催状況

ア 第1期（平成24年6月～平成25年6月）

全体会では、事業提案の後、チームづくりを行い、実際のまちづくり活動につなげることを目指して話し合いを行った。平成25年6月には、「収穫祭（成果発表会）」を開催し、各チームからの活動報告が共有され、第1期を締めくくった。



イ 第2期（平成25年7月～平成26年3月）

第1期から継続して活動を行うチームに加えて、新規で事業提案を行った参加者による新たなチームづくりが始まっている。第2期は、チーム間の協力と連携といった「横のつながり」にも着目し、チーム協働の取組が生まれるような場づくりを進め、平成26年3月には、第2期の成果報告会を実施した。



桂川緊急治水対策《下流域 平成26年度の掘削予定箇所》



平成 26 年 4 月
京都府京都土木事務所

鴨川堤防補強工事のお知らせ

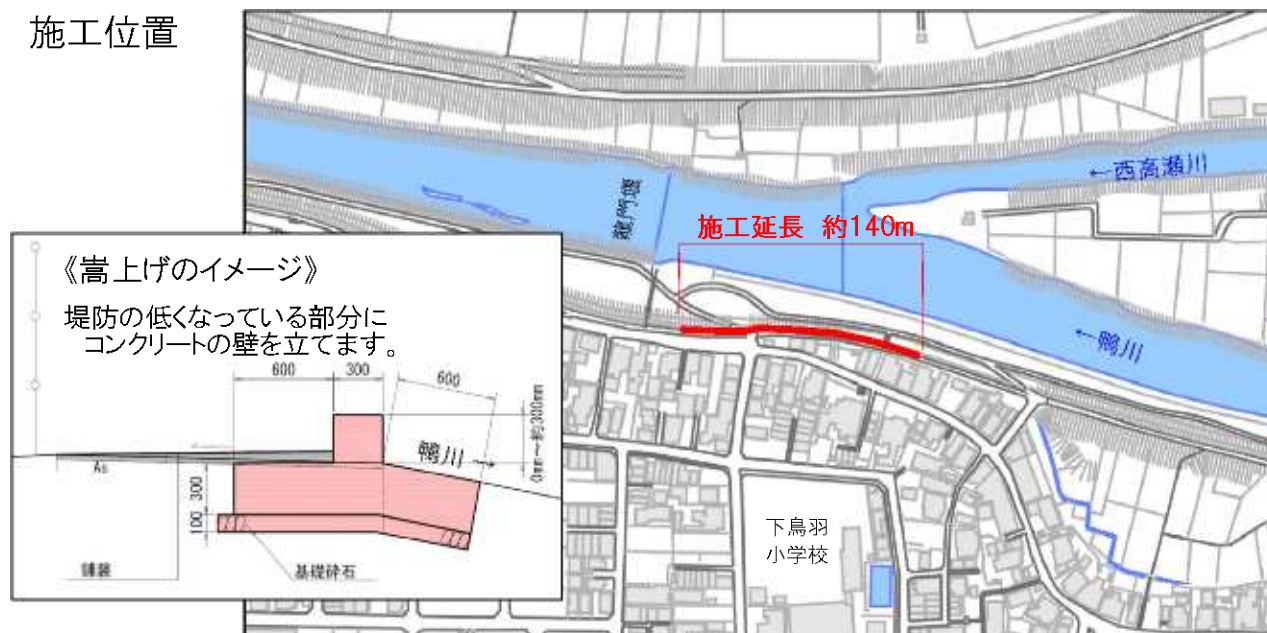
この度、鴨川の堤防において、下記のとおり堤防補強（土のうを撤去してコンクリートで嵩上げ）工事を実施します。

工事の期間中、何かとご迷惑をおかけしますが、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 工 事 名 鴨川緊急河川堤防強化等対策工事
- 工事箇所 下図のとおり
- 工事期間 平成26年4月から平成26年6月末（予定）
作業時間は、原則として午前8時30分～午後5時頃
※日曜日は、作業は行いません。作業時間の前後に準備・片付があります。
- 請負業者 有限会社 甲神建設[左京区田中西樋ノ口町]
担当：神農（じんのう）、石川 [TEL:075-701-3253]
- 問い合わせ 京都府 京都土木事務所[左京区賀茂今井町]
担当：河川砂防室 齊藤、濱口 [TEL:075-701-0103]

施工位置



※ 施工中、自転車道路の通行は出来ません。案内看板、交通誘導員の指示にて迂回願います。

緊急避難場所一覧表(伏見区内)

資料 4

施 設 名	住 所	学 区
砂川小学校	伏見区深草ケナサ町25-5	砂川
伏見工業高等学校	伏見区深草鈴塚町13	砂川
龍谷大学	伏見区深草西浦町三丁目1	砂川
深草小学校	伏見区深草西伊達町82-3	深草
深草中学校	伏見区深草西伊達町1-4	深草
藤森中学校	伏見区深草池ノ内町55	深草
藤ノ森小学校	伏見区深草石橋町11-2	藤森
京都教育大学附属高等学校	伏見区深草越後屋敷町111	藤森
伏見住吉小学校	伏見区住吉町455	住吉
伏見板橋小学校	伏見区下板橋町610	板橋
伏見中学校	伏見区御駕籠町97	板橋
伏見南浜小学校	伏見区丹後町142	南浜
桃陵中学校	伏見区桃陵町1-1	南浜
伏見港公園総合体育館	伏見区葭島金井戸町	南浜
竹田小学校	伏見区竹田桶ノ井町8-2	竹田
桃山小学校	伏見区桃山町本多上野107	桃山
桃山東小学校	伏見区桃山町伊庭12	桃山東
桃山南小学校	伏見区桃山町大島38-109	桃山南
向島小学校	伏見区向島善阿弥町2-3	向島
向島東中学校	伏見区向島吹田河原町138	向島
向島南小学校	伏見区向島津田町95-1	向島南
京都すばる高等学校	伏見区向島西定請120	向島南
種智院大学	伏見区向島西定請70	向島南
向島二の丸小学校	伏見区向島二ノ丸町151	向島二の丸
向島中学校	伏見区向島二ノ丸町151-55	向島二の丸
二の丸北小学校	伏見区向島二ノ丸町300	二の丸北
向島藤の木小学校	伏見区向島藤ノ木町82-5	向島藤の木
下鳥羽小学校	伏見区下鳥羽長田町203	下鳥羽
横大路小学校	伏見区横大路草津町54-1	横大路
洛水中学校	伏見区横大路竜ヶ池31	横大路
洛水高等学校	伏見区横大路向ヒ18	横大路
納所小学校	伏見区納所妙徳寺1	納所

緊急避難場所一覧表(伏見区内)

施 設 名	住 所	学 区
天理教淀分教会	伏見区納所町223	納所
神川小学校	伏見区久我東町60-2	久我
羽束師小学校	伏見区羽束師菱川町640	羽束師
神川中学校	伏見区羽束師菱川町741	羽束師
久我の杜小学校	伏見区久我東町209	久我の杜
明親小学校	伏見区淀池上町106	淀
大淀中学校	伏見区淀下津町257-7	淀
美豆小学校	伏見区淀美豆町1244	淀南
京都府立消防学校	京都府八幡市八幡樋ノ口15-15	淀南
小栗栖小学校	伏見区小栗栖森本町47-4	小栗栖
小栗栖中学校	伏見区石田川向43	小栗栖
小栗栖宮山小学校	伏見区小栗栖宮山1-1	小栗栖宮山
池田小学校	伏見区醍醐鍵尾町17	池田
栗陵中学校	伏見区醍醐池田町17-1	池田東
池田東小学校	伏見区醍醐多近田町2-2	池田東
春日野小学校	伏見区日野田中町31	春日野
日野小学校	伏見区日野谷寺町78	日野
醍醐中学校	伏見区醍醐岸ノ上町21	日野
春日丘中学校	伏見区日野谷寺町50	日野
石田小学校	伏見区石田森西24	石田
醍醐西小学校	伏見区醍醐川久保町1	醍醐西